

経済指標ウォッチャー

米ISM景況感指数 3月は製造業の景況感が大幅低下

供給制約による原材料価格の上昇が景況感の下押し要因に

ISM景況感指数とは？

全米供給管理協会（ISM）が製造業・非製造業の購買担当者へのアンケート調査結果をもとに、毎月公表している米国企業の景況感を示す指標のひとつ。製造業が毎月第1営業日、非製造業が毎月第3営業日に公表される。50が景気の拡大・後退の分岐点であり、50を上回ると景気拡大、50を下回ると景気後退を示す。

製造業の景況感が市場予想に反し低下

全米供給管理協会(ISM)が4月1日に発表した、2022年3月の製造業景況感指数は57.1（事前予想：59.0）と、2020年9月以来1年6ヵ月ぶりの低さとなりました。一方、5日発表の3月の非製造業景況感指数は58.3（事前予想：58.4）と、4ヵ月ぶりに上昇しました(図表1)。

原油などの原材料価格の上昇により、生産コストが上昇したことで、新規の受注が減少したことなどが製造業の景況感の悪化につながったものとみられます。一方、非製造業は、新型コロナウイルスの感染の落ち着きとともにレジャーや小売などのサービス関連の就業者数が増加したことなどが景況感の改善に寄与したものとみられます。

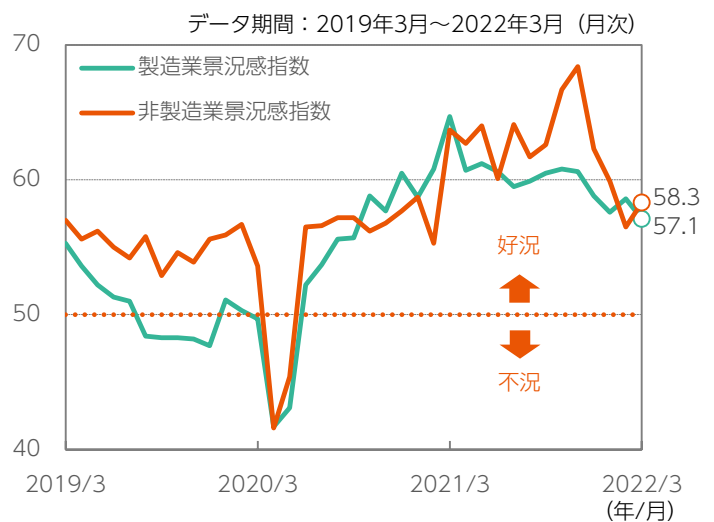
業種別では、製造業は18業種中、衣料や食品、家具などの15業種で、非製造業は18業種中、娯楽や教育サービスなどの17業種で活動拡大が報告されました。

供給制約による原材料高で価格指数が上昇

景況感指数を構成する指数のうち『価格指数』が、製造業・非製造業ともに上昇しました。製造業の価格指数の上昇は著しく、3月は87.1と前月から大幅上昇し、2021年6月以来9ヵ月ぶりの高水準となりました(図表2)。

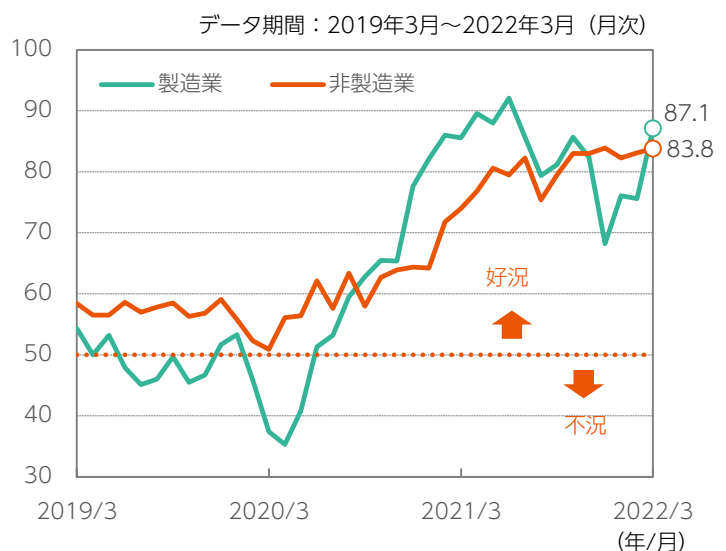
ロシアのウクライナ侵攻で、主要各国が現地での操業を停止しています。工業品や原材料の供給が停滞している影響で、原材料の価格が高騰しています。ロシア・ウクライナ間の停戦交渉は難航しており、交渉が長期にわたることとなれば、原材料価格がさらに上昇する可能性もありそうです。ウクライナ情勢に緊張緩和の兆しが見えないなか、今後は供給制約にともなう原材料価格の上昇が、景況感の下押し要因となりそうです。

図表1：3月の景況感指数は製造業が大幅低下



※ISM製造業・非製造業景況感指数の推移

図表2：供給網の混乱を背景に価格指数が上昇



※ISM製造業・非製造業景況感指数の構成指数（価格指数）の推移

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>